

## ～令和5年度第3回コア会議が開催されました～

令和6年1月22日（月）に「公園マネジメント会議 令和5年度第3回コア会議」が地球市民交流センターにて開催されました。

前回のふりかえり、評価委員会、チーム制度について報告が行われました。また、分科会制度の見直しについて活発な意見交換が行われました。

その後、会員情報「知っていましたか？〇〇&分科会活性化プロジェクト」で活動情報の共有を図りました。



### 前回のふりかえり

●前回、第2回コア会議（第80号かわらばん参照）のふりかえりで、新たな実践活動の場（チーム制度）や分科会制度の見直しについて事務局より報告がありました。

➡「イベント・運営・交流分科会」の名称変更についての補足事項…総会時より検討されていたが、今回「サブカルコレクション分科会」に決定した。

### 評価委員会

●評価委員会結果、「評価指標」見直し（案）、「会員アンケート」（案）について事務局より報告がありました。  
●評価指標の見直し、会員アンケート（軽微な修正を含む）、それに伴うルールブックの見直しについて、出席者の満場一致で認められました。（➡コア会員の過半数の出席に満たなかったため、後日書面にて承認を得る）

### チーム制度について

●チーム制度について、目的や活動フローなど変更点も含めて事務局より報告がありました。  
●「チーム制度」試行運用期間における中間報告と今後について説明がありました。  
●試行運用期間の延長について、出席者の満場一致で認められました。（➡コア会員の過半数の出席に満たなかったため、後日書面にて承認を得る）

★活動フロー（活動への応募は団体でも個人単位でも可能で手順は変わらない。）

【Step1 応募】各会員様から事務局（愛知県公園緑地課）へ申込書を作成して提出

※以下の場合に限り、**申し込みを省略**することができる。

①**継続してチームでの活動を行う場合で、活動内容に変更がない場合**

②**複数回の開催の内、初回以降の開催において協働相手に変更がない場合**

但し、①の場合は、開催日が決定次第、事務局までメールかFAXで連絡をお願いする。

【Step2 確認】事務局が公園管理事務所と開催の可否について確認後、申込者へ連絡

【Step3 募集】事務局にて、申し込みがあった活動に協働できるように〇〇へ呼びかけ

※必要に応じて、事務局が申し込み団体と参加団体の連絡・調整

【Step4 実践】実践活動 ※活動後2週間以内に申込者は報告書を作成し、事務局へ提出

※**申し込みを省略した場合においても、活動ごとに報告書を提出**

※**Facebookグループ「モリコロ特派員」**を利用し、情報共有をお願いします。

★今後について

試行運用期間を令和6年1月31日(水)→**同年3月31日(日)まで延長**し、年度内において更に「チーム制度」を活発化させるとともに、試行運用結果から「チーム制度」の精査（改正）を行う。



## 分科会制度の見直しについて（案）

●分科会制度の見直し（案）について、運営ルールブックの改定（案）と共に事務局より報告がありました。その後、全体で意見交換を行いました。



【分科会制度について見直すポイント】

★**分科会のカテゴリー分け及び所属団体数について**

分科会については①**総会・コア会議提言型**と②**会員提案型**がある。令和5年度における8つの分科会は全て②**会員提案型**である。

**会員提案型の分科会**の設置においては、**分科会設置申請後の3ヶ月間において、複数団体が所属するものとなる**よう、会員への情報提供をいずれかの「コア会議」（知っていましたか？〇〇&分科会活性化プロジェクト）等において行い（複数回可）、会員への参加を促す。**複数団体の所属が確約された場合に限り、「総会又はコア会議」において分科会設置の承認**を諮る。承認されれば分科会として成立する。

**総会・コア会議提案型の分科会**においても、**複数団体が所属するものとなる**よう、「総会・コア会議」において提言内容について熟考の上、分科会の成立を目指す。（「市民参加・市民協働」で取り組むことは、公園マネジメント会議の意義であり、様々な分野や立場の団体がいることで、専門的な知識や実行力など、相乗効果でより良い形での対応や取組が期待できる。）

➡分科会制度の見直しに伴い、**運営ルールブックの改定**も行われる。

＜意見交換＞

・「分科会」「チーム制度」「実行委員会」、それぞれの特性を打ち出せると会員も選びやすい。分科会をより誤解のない形で運用するにはどうしたらいいのか、チーム制度も試行運用後に精査を行うなど、それぞれの制度をより良いものにしていく必要がある。また、一方で活動メニューが多様化してきた時にどの仕組みを使ったらいいのかを読み解くようなガイドも必要である。

→「運営ルールブック」の公園マネジメント会議の仕組みの表に、**新たに「チーム制度」と「実行委員会」を謳うことによって、どういった場合にどの制度を使って活動していくのかを明記**する。

・会員さんに積極的に活動してもらうためにも、会員さんの活動に寄り添う（課題や悩みを抱えているかもしれない）必要がある。

・マネジメント会員で交流センターが活性化するような分科会を立ち上げるのもいい案である。

・悩みや思いを共有する場を総会やコア会議の運営の中でどうするのか工夫が必要である。また、同時並行で会員同士交流するプログラムも上手く組み合わせると今後の会議運営にした方がよい。

・「分科会」「チーム制度」「実行委員会」のフレームは出来ているので、どの仕組みに当てはまるのかがわかるような資料が必要である。➡**次回のコア会議にてお示しできる資料を用意**する。

## 運営ルールブックの改正について

●時間の都合上、運営ルールブックの改正についての報告は省略となりました。➡次回、第4回コア会議で報告予定

## 会員情報「知っていましたか？〇〇&分科会活性化プロジェクト」

●会員：NPO 法人愛・地球博ボランティアセンターは資料変更の為、次回の第4回コア会議で紹介予定です。

●分科会：人と感性を育む総合芸術分科会より案内がありました。



【人と感性を育む総合芸術分科会】

春まつりの体育館内にて「幼児文化芸術祭」開催しています。例年、幼児とその家族の500名以上が参加し、様々なプロ演奏者や舞踊家も共演する内容で世代や分野を超えた交流の場となっています。コロナ禍は収録変更となりましたが、2024年3月「春まつり」にて、第11回を開催予定です。

お問い合わせ先

公園マネジメント会議 HP  
<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/koen/koenmng.html>

愛知県都市・交通局都市基盤部  
公園緑地課(協働グループ)  
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
TEL: 052-954-6491 FAX: 052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会  
愛・地球博記念公園管理事務所  
〒480-1342 長久手市荻ヶ廻間乙 1533-1  
TEL: 0561-64-1130 FAX: 0561-61-2150